



## 第3学年 保育実習(家庭科) 10月2日(火)

毎年、家庭科の授業で保育実習を実施しています。今年も地域の小田島こども園、長瀬児童センターを訪問させていただきました。3年生は幼児たちと直接触れ合うことで一人一人が様々な学びを得ました。



初めは不安が多く話せませんでしたが、時間が経つうちに話せるようになりました。幼児特有の行動の意味を理解することで、不安を取り除くことができたので良かったです。

3年1組

保育実習をして、ダンスやボール遊びを通して幼児との仲を深めることができました。今回の保育実習で学んだことをこれからの生活に生かしていきたいと思います。

3年1組

元々、私は小さい子が好きなので今回の実習はとても楽しかったです。照れている子やいっぱい話しかけてくれる子などがいました。いい経験をする事ができて良かったです。

3年1組

保育実習に参加して、幼児と接することは、楽しくもあり大変でもあったと感じました。また、自分の作ったパズルで幼児と一緒に遊ぶことができて良かったです。

3年1組

## 福祉体験学習「ともに生きる」 車いす体験・アイマスク体験 10月18日(木)

市社会福祉協議会の皆さんを講師にお迎えし、体験を通してたくさんの方のことを学びました。



今回の車椅子体験学習を通して、車椅子に乗っている人は声がかげないと心配になってしまうことを学びました。また、教えていただいたヘルプカードを見かけたら、お手伝いしたいと思います。

3年1組

今回の体験学習を通して、障がい者の皆さんの気持ちがよく理解できました。今後の生活に生かし、心のバリアフリーを大切にして生きていきたいと思いました。

3年1組

## 1学年 職場訪問学習 in 仙台

10月18日(木)

「働く」とは何か、その現場を直接見学することで、将来の自分像を想像し模索する貴重な機会です。



今回は、仙台管区気象台や仙台市博物館などで貴重な資料を見たり、お話を聞いたりしました。今回の経験を大切にし、今後の生活に生かしていきたいと思えます。

1年1組

僕は、仙台管区気象台に行きました。転機を予報するほかにも、火山や自身の警報を出しているそうです。たくさんの方が協力して仕事をしていることが分かりました。

1年1組

気象台の訪問中にインタビューをしました。気象に関係することに興味があって、その職に就いた人がいたことを知りました。私も好きなことや得意なことを生かせる職に就きたいと思いました。

1年1組

今回の仙台研修では色々なことを学んできました。郵便局ではどのように手紙は運ばれるのかを学んできました。機械と人の手関わって運ばれていることを知りました。

1年1組

## 2学年 上級学校調べ学習 in 仙台

10月18日(木)

「将来なりたい自分になる」ためにはどんな道筋があるのか、様々な上級学校を見学して学びました。



僕は仙台研修に参加して、東北大学で星について学んだり、仙台工科専門学校では家の建築について学んだりしました。とても勉強になりました。

2年1組

今回の仙台研修では東北大学と東北工業大学を見学しました。大学では、中学校とは違うところがたくさんあり、良い勉強になりました。これからの進路学習の参考にしたいです。

2年1組

仙台研修を通して上級学校とはどのような学校なのかを知りました。私の班が行ったスイーツカフェ専門学校では、授業の98%が実習で就職率も高く、将来の希望の1つに加えたいと思いました。

2年1組

今回私は仙台総合ペット専門学校に行き、学科の内容や飼っている動物について学んできました。動物にも触れることができたので、自分の将来について考える良い機会になりました。

2年1組

平成30年度 文化祭テーマ 「常笑 ～Your happy is My happy～」  
二中文化祭を10月27日(土)に開催します。保護者・地域の皆様のご来校をお待ちしております。



## ふれあい

校長

金村裕之

給食の時間のことです。報道委員会の皆さんが二中学生のリクエスト曲を流しています。楽しい給食の時間の素敵な演出です。

ある日の給食の時間、放送室で報道委員の皆さんと今流行している曲について雑談しました。その中で、昭和・平成初期の曲が大好きだという二中学生と話が弾み、懐かしさで一杯になりました。

私からの「皆さんが生まれる前の曲なのになぜそんなに詳しいの？」との問いに「時々、家族と一緒に聴いているから」との答え。そして好きな流行曲を話題に、家族でお喋りを楽しんでいるとのこと。

家族との触れ合いの様子を屈託なく話す笑顔から、温かな家庭の雰囲気が伝わってきました。

さて、3年生が保育実習で、小田島・長瀬地区の幼児たちと触れ合ってきました。皆それぞれ様々な思いを抱いてきたはずです。子供と関わる仕事を思い浮かべた人、父や母として子供を抱いている未来の自分を想像した人、自分の小さな頃を思い出した人、体験によって得る学びは千差万別です。ただ、人と人が直接触れ合う価値を感じ取ったことは皆同じなのではと想像します。

ネット社会が急速に進化発展し、バーチャルや画面の向こう側で物事が進んでいく時代です。

しかし、人はみな一人では生きてゆけない、人が人らしく生きるためには、温かい心の触れ合いが大事、そんな当たり前のことを思い出したのです。